

VPN サービス利用マニュアル

(MacOS X Yosemite 対応版)

作成日時：2015 年 2 月 17 日

更新日時：2016 年 8 月 9 日

情報統括センター

0.	事前準備.....	3
1.	VPN 接続用ソフトウェアのインストール.....	4
2.	接続先を設定する.....	11
3.	VPN サービスへの接続、切断.....	12

本マニュアルでは、MacOS X Yosemite のパソコンで岡山大学の VPN サービスを利用するために必要なソフトウェア (TunnelBlick) のインストール、設定の手順を説明します。

(当 VPN 接続ツールを使用される方へご注意)

VPN サービスを使用して学内ネットワークへ接続するパソコンについては、OS やアプリケーションのアップデート、ウィルス対策ソフトのインストールとアップデートが確実に実施されていることをお確かめください。セキュリティが不十分な状態で学内ネットワークへ接続することの無いように十分ご注意ください。

※(補足情報) 学内の一部サービスが使用できない場合があります本ソフトウェアを使用して接続する VPN サービスは、MacOS X Yosemite 以前に対応した既存の岡山大学の VPN サービスと異なるシステムを使用します。このため、VPN 接続後の IP アドレスが既存の VPN サービスと異なりますので、岡山大学内の一部サービスへ接続できない場合がございます。詳細な情報が必要な場合には情報統括センターへご相談ください。

[情報統括センター問い合わせ先 : ask@okayama-u.ac.jp](mailto:ask@okayama-u.ac.jp)

0. 事前準備

事前に情報統括センターホームページより以下のソフトウェアをパソコンの任意の場所にコピーしてください。

情報統括センターホームページ

<http://www.citm.okayama-u.ac.jp/citm/index.html>

ソフトウェア

- ・ TunnelBlick インストールモジュール Tunnel.dmg
- ・ VPN 接続用設定ファイル client.conf
- ・ VPN サービス用証明書 vpnca.crt

※3 つとも、デスクトップに保存してください。

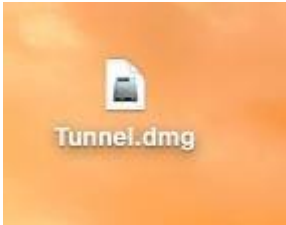
※control キーを押しながら、リンク先(client.conf や vpnca.crt) をクリックするとダイアログが表示されます。

そのうち、「リンク先を別名で保存」を選択しますと、正常にダウンロードできます。

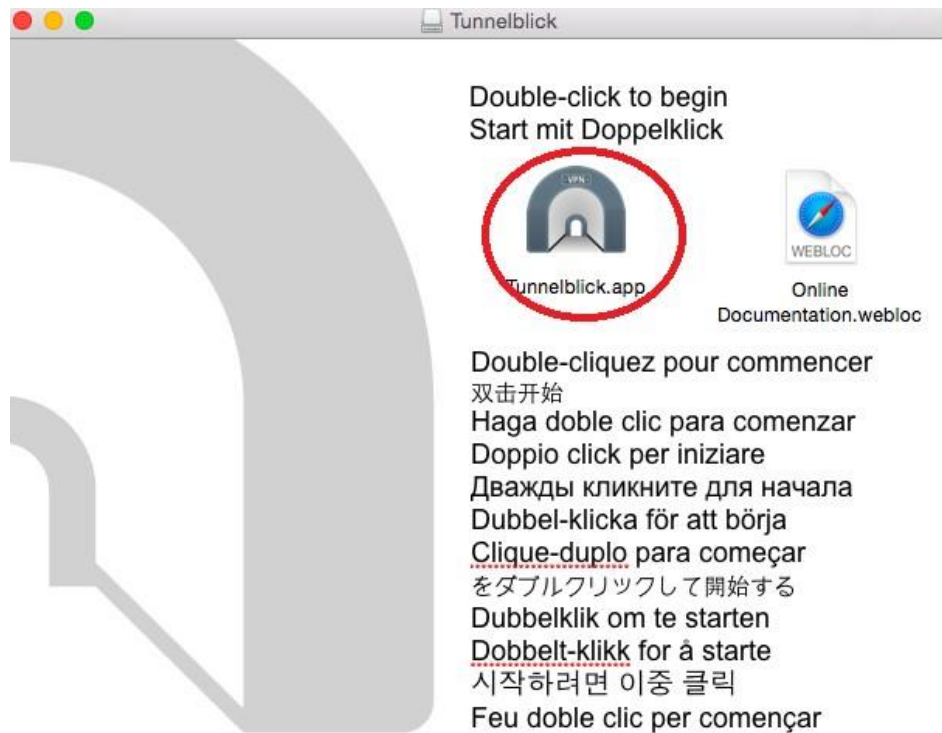
VPN サービスの利用には「岡大 ID」「岡大 ID のパスワード」が必要になりますのでご準備ください。

1. VPN 接続用ソフトウェアのインストール

1-1. TunnelBlick インストールモジュールをダブルクリックして実行する。



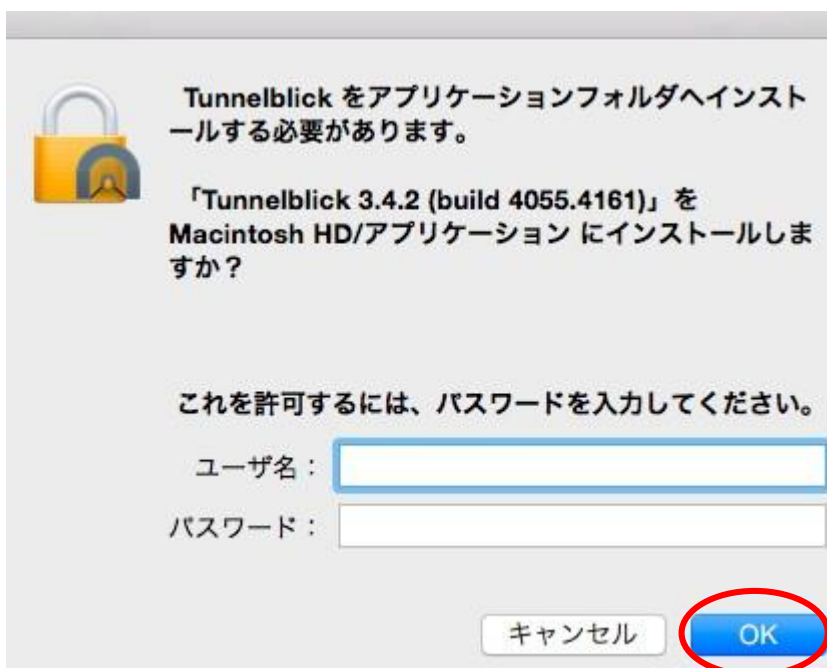
1-2. セットアップウィザードの画面が表示されたら、「Tunnelblick.app」をダブルクリックする。



1-3. インストールの確認メッセージが表示された場合には「開く」をクリックする。



1-4. ユーザ名, パスワードの入力画面が表示されたら、使用されている MacOSX の管理者用ユーザ名、パスワードを入力して OK をクリックする。(岡大 ID ではありません。)



1-5. インストール成功の画面が表示されたら、インストールは完了です。引き続き設定作業を開始するために「起動」をクリックします。



1-6. Tunnelblick ようこそ画面が表示されるので、「設定ファイルがある」をクリックする。



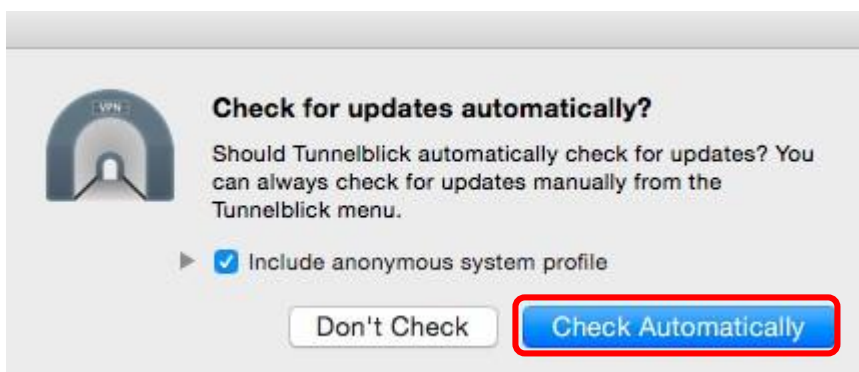
1-7. [接続先を追加します]画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリックする。



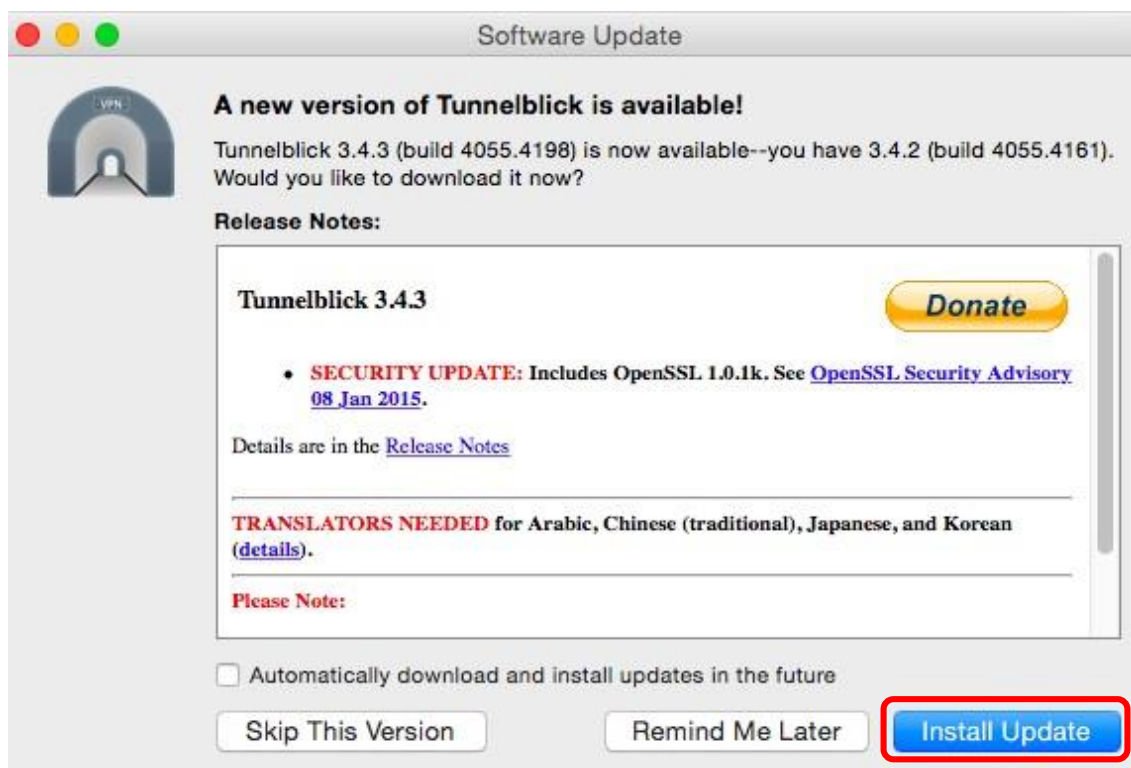
1-8. [新しい機能]画面が表示された場合には、「変更をチェックしない」ボタンをクリックする。



1-9. [Check for updates automatically?]画面が表示された場合には、「include anonymous system profile」にチェックが入っていることを確認し、「Check Automatically」ボタンをクリックする。



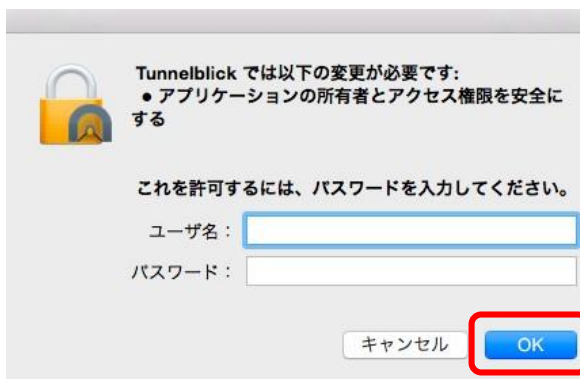
1-10. ソフトウェアのアップデート確認画面が表示されたら、「Install Update」ボタンをクリックする。



アップデート中の画面が表示され、暫くして[Install and Relaunch]ボタンをクリックできる表示に変わったら、クリックする。



1-11. ユーザ名、パスワードの入力画面が表示されたら、使用されている MacOSX の管理者用ユーザ名、パスワードを入力して OK をクリックする。2 回ユーザ名、パスワードを求める画面が表示されます。(岡大 ID ではありません。)



1-12. Tunnelblick ようこそ画面が表示されるので、「設定ファイルがある」をクリックする。



1-13. [接続先を追加します]画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリックする。



以上で VPN 接続用ソフトウェアのインストールは完了となります。
続いて次ページで接続先の設定を行います。

2. 接続先を設定する

2-1. client.conf ファイルをダブルクリックする。



2-2. [この接続先を全ユーザ用にインストールしますか?]画面が表示されたら、「個人用」ボタンをクリックする。



2-3. ユーザ名、パスワードの入力画面が表示されたら、使用されている MacOSX の管理者用ユーザ名、パスワードを入力して OK をクリックする。(岡大 ID ではありません。)



2-4. 設定完了画面の「了解」をクリックする。

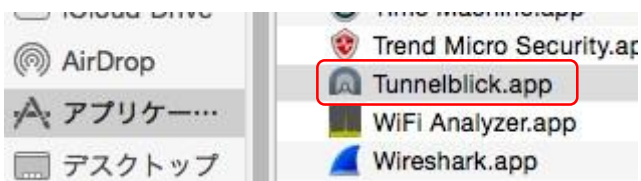


以上で VPN の接続先設定が完了となります。

VPN サービスを利用するために「0. 事前準備」でダウンロードしたソフトウェア（「Tunnel.dmg」「client.conf」「vpnca.crt」）はこの時点で削除していただいてかまいません。

3. VPN サービスへの接続、切断

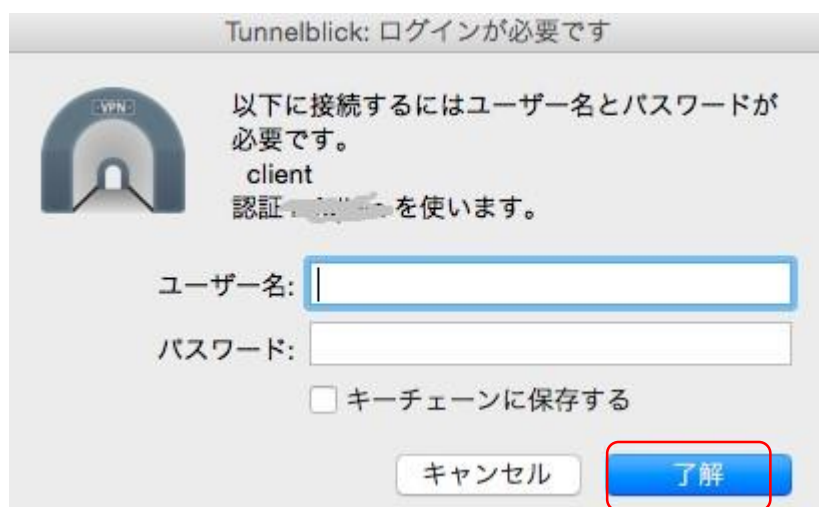
3-1. アプリケーションの一覧から VPN サービスへの接続用ツール(Tunnelblick.app)を実行する。



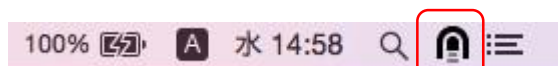
3-2. 接続先「client」を選択して、右下の「接続」をクリックする。



3-3. ユーザ名、パスワードに「岡大 ID」「岡大 ID のパスワード」を入力して「了解」をクリックする。



(右上のタスクバーに表示されているマークにカーソルを合わせた場合に、以下の画面が表示されていたら接続完了です。)



3-4. VPN サービスの切断

表示されている接続中メッセージの画面の「切断」をクリックする。



VPN サービスの切断後は一度パソコンの再起動を行ってください。

パソコンの再起動を行わない場合は、ネットワーク及び再度 VPN サービスが使用できません。